



令和7年度 校長室だより 第1号

令和7年（2025年）10月15日
発行者：小松島中学校 西山伸二

校長室だよりについて

この度、学校ホームページに、「校長室だより」を新設いたしました。学校経営について、また、最新の教育情報について発信していきたいと思います。是非、ご覧ください。

教育は未来を創る

現代は「予測不能な社会」といわれ、急速に進む少子高齢化、生成AIに見られる急速に発達する科学技術、世界のグローバル化など、今まで私たちが経験したことのないような未来が目の前に来ています。今の子どもたちにはそのような社会を生き抜く力が必要で、自分で考え判断し行動できる力、そしてその行動に責任を持つことができるいわゆる「主体性」を育てることが重要とされています。そして、多様な人々と協働して課題を解決する力が求められています。2040年、今から15年後には中三のみなさんは30歳となり、社会の大きな推進力となっています。その時に、自分の持つ可能性を十分に發揮できるようにするために、中学時代にその基盤を創ることができるように、保護者、地域のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

多様性に富んだ文化祭

9/25（木）の終日、文化祭が開催され、多数の保護者のみなさんにご来校いただきました。今年度は生徒会を中心に話し合いを重ね、3年間を見据えた学年としての特色ある取組について考え、企画をしてくれました。1年生による心が癒やされた合唱の歌声、2年生による学級の垣根をなくし工夫を凝らした催し、3年生の学級の団結を強く感じたステージ発表、生徒会本部を中心とした阿波踊り「松中連」など、多様で個性を最大限に活かしたものでした。保護者の方からの感想には、「一生懸命表現する姿に心がふるえました。ダンスも上手で元気がもらいました。観に行くか迷ったのですが、行って良かったと心から思いました。」とありました。また、給食委員会の「餅つき」は、当初、職員会でも心配する声が多くありました、「生徒のみんなが考えたことを大切にし、まずはやってみることをサポートしよう。」ということを確認し合い、結果として大盛況の取組となりました。聞くところによると、自分たちで保健所に問い合わせ、どのようにすればできるのか自分たちで一生懸命に考えたそうです。今回の文化祭は、生徒のみなさん自身が考え、仲間と協力し、その姿に私たち大人が元気をいただいたように思います。生徒を信頼し、任せることの大切さを改めて実感した心に残る一日となりました。

大阪・関西万博への遠足

10/2（木）、1・3年生が大阪・関西万博への遠足を実施しました。感想には、「人の多さもさることながら、万博全域はさらなる技術革新を実行するための努力、熱量を感じました。私は万博を全て楽しめたとは言えないけれど、新たな世界へと道筋が見えた気がします。」とあり、万博開催の意義をしっかりと捉えていることに驚きと松中生の素晴らしさを感じました。

人権啓発発信拠点 小松島厚生福祉解放センターへの訪問

10/8（水）、1年生のみなさんが小松島における人権啓発発信拠点としての小松島厚生福祉解放センターへの訪問を何十年かぶりに再開することができました。感想には、「小松島には人権問題について真剣に活動してきた人がたくさんいることを知りました。そして、一人ひとりの人権を守るために努力を続けている人たちが身近にいると気づきました。」とありました。先人が築いてきた人権のバトンが、みなさんに渡されたのだと感じています。

座右の銘

人間は一生のうちに逢うべき人には必ず逢える

しかも、一瞬早すぎず、一瞬遅すぎない時に

しかし、内に求める心なくば、たとえその人の面前にありとも、縁は生ずるに到らず

（森 信三 教育・哲学者）

(保護者の方からいただいた文化祭感想の一部紹介)

○どの学年もどのクラスも大変な練習量だったと思います。皆さんそれが一生懸命歌ったり、演技したり、踊ったり。夏休み明けの時間のない中、クラスの団結力は素晴らしいなど、また文化祭を見せていただくのも最後かと思うと、少し寂しい気持ちになりました。娘にとっても最後の文化祭。とてもいい思い出になったと思います。先生方、ご指導いただくのも大変だったかと思います。ありがとうございました。

○楽しかったです。皆頑張って準備や練習をしたのが良く分かり、成長を感じたし胸が熱くなりました。素晴らしい文化祭だったと思います。

○子供たちが楽しそうにしていてとてもよかったです。お化け屋敷などすこし保護者が参加できればいいなと思いました。

○夏休み明けから短時間での準備や練習を重ね本日の文化祭、本当に素晴らしいものだったと思います。仲間とひとつひとつ試行錯誤しながら時には意見がぶつかり 時には励まし合い友情も深まることでしょう。我が子は 3年間「松中連」で 阿波踊りを踊らせていただき、そこから学んだことは何よりの宝物になったと思います。先生方が 子どもたちの姿を温かく見守り一緒に楽しんでくださっている場面もところどころで感じることができ、私たち保護者も楽しい時間を過ごすことができました。これからも小松島中学校の文化祭が、子どもたちにとって大きな心の成長の学校行事でありますように祈っております。

○一生懸命表現する姿に、心がふるえました。ダンスも上手で元気をもらいました。観に行くか迷ったのですが、行って良かったと心から思いました。校長先生の熱演、楽しかったです。

○子供の学年の出し物しか見られませんでしたが、生徒と先生達が楽しそうに演技していたのがとても良かったです。思春期の中学生が出し物をするにあたって、もっとダルそうにするのかなーと思っていましたが、はきはき、きびきび、きちんと真面目にやっているのを見て、こちらもすごく楽しい気持ちにさせてもらいました。自分たちで考え、準備をした成果が表れていて、どのクラスも素晴らしいです。クラスメイトと息を合わせて頑張る姿が見れて良かったです。

○先生や子どもたちが一生懸命で、楽しそうにしていて、見ている側も楽しかったです。

○楽しかったです。おもしも美味しかったです。

○午後からお邪魔しました。生徒の皆さんが楽しそうにしているのを見て、とても嬉しくなりました。先生方もご指導いただき、ありがとうございました。今後もよろしくお願ひします。

○午前のステージを観させていただきました。吹奏楽の音色が素晴らしいかったです。3年の保護者として、メドレーで3年生部員がスッと立って演奏した姿には胸がいっぱいになりました。1年生の合唱もクラスが団結して練習した成果が見受けられて良かったです。3年生の劇は、各クラスが工夫を凝らした内容でセリフも分かりやすかったです。先生も一緒にダンスを踊って個性的な生徒が沢山伸び伸びした演技をしていて、とても楽しめました。先生方も暑い中、準備からお疲れ様でした。ありがとうございました。

○普段見えない子どもたちの姿が見えて、楽しかったです。とても楽しい時間をいただきました。御指導ありがとうございます。生徒自身の成長や、自ら考えて行動ができる、感心いたしました。吹奏楽では、手拍子とバランスがとれていない時、先生が合わせられ、これまたすごいなあと思いました。確かに成長しており、先生方の御指導に感謝いたします。皆様お疲れさまでした。

○楽しかったです。子ども達ならではの発想の劇とか、一位をとるために頑張った合唱とか、阿波踊りとか、健全な心の中学生らしさがありました。保護者の観覧席をもう少し椅子席を増やすとか、一階でも観れるようにするとか改善を求めます。

○準備から頑張っていたので、見たかったのですが、仕事の都合で行けませんでした。本人は「今日が一番うまくできた」と満足していたので良かったと思います。もしよろしければ、学校で記録用として何か録画されているものがあれば、公開していただけたらありがたいです。

○親も参加できたら嬉しいです！食べ物もあったらいいな。子供たちの楽しそうな顔が見れて、学校での先生方や友達とどんな風に関わっているのかも分かり、良かったです。ありがとうございました。

○鬼滅とズートピアを見ましたが、よく出来ていて楽しかったです。先生方の演技も上手ですごく楽しめました。子どもたちもいい雰囲気で、見てるほうもいい気分でした。

(いただいたご意見につきまして、来年度に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。)